



熊本大学 (熊本県)



緑豊かな歴史あるキャンパスで、日本人学生と共に学ぼう！

■大学紹介

① 大学の特色及び概要

熊本大学は、旧制第五高等学校（「五高」）を母体とする伝統のある国立の総合大学であり、現在、7学部・8大学院1研究科に、約10,000人の学生及び約2,700人の教職員がいます。

また、2014年には、文部科学省から、スーパーグローバル大学創成支援事業の対象校に選ばれており、現在までにたくさんの卒業生が世界および各界で活躍しています。

熊本大学黒髪北キャンパス内に、重要文化財である五高記念館があります。100年前にかの有名な小説家であり英文学者でもある夏目漱石が五高の教壇にたちました。

本学は、地方中核都市に位置する国立大学として、地域との連携等を強め、また、知的国際交流を積極的に推進するとともに留学生教育に努め、国際交流の担い手の育成を目指しています。



五高記念館(正面)

② 国際交流の実績

2020年9月23日現在

- ・大学間交流協定校：131機関39か国1地域
- ・部局間交流協定校：144機関39か国1地域

合計：275機関52か国1地域

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績

2020年：留学生数462人、日研生2人
2019年：留学生数495人、日研生5人
2018年：留学生数522人、日研生5人

④ 地域の特徴

熊本市は、九州の中央に位置する人口約74万人の緑豊かな地方都市です。熊本地震にも耐え抜いた熊本城のある市の中心部からは路面電車が走り、行政機関、商業施設、レジャー施設等がそろっている大変便利なコンパクト都市でもあるため、学生にとっては大変生活しやすい環境です。

また、九州各方面への鉄道の拠点となる熊本駅があり、東京へは飛行機で1時間半、大阪や京都へは新幹線で3時間のため、日帰りによる移動も可能です。

■研修・コースの概要

① 研修・コースの目的

以下の、(a)(b)両方を対象とします。

a)主に日本事情・日本文化に関する研修
日本事情・日本文化に関わる研修を主とし、補助的に日本語能力の向上のための研修を行うもの

b)主に日本語能力の向上のための研修
日本語能力のための研修を主とし、補助的に日本事情・日本文化に関する研修を行うもの

② 研修・コースの特色

所属学部の指導教員による丁寧な指導のほか、研究科目については、学部の日本人学生と共学できます。

③ 受入定員

10名（大使館推薦9名、大学推薦1名）



黒髪キャンパス

④ 受講希望者の資格、条件等

日本語・日本文化を専攻し、自国の大学で少なくとも2年間日本語を学習していること。本学のレベルK5（日本語能力試験N2レベル相当）

⑤ 達成目標

【日本事情・日本文化研究コース】

日本語能力を高めるとともに、日本を対象とした研究を行う上で必要となる知識、技能を身につける

【日本語能力向上コース】

日本語能力を高め、社会で役立つ日本語・日本文化の知識を身につける

⑥ 研修期間（在籍期間）

2021年9月中旬 ～ 2022年8月31日
(2021年10月1日 ～ 2022年8月31日)

⑦ 奨学金支給期間

2021年10月 ～ 2022年8月

⑧ 研修・年間スケジュール・

(2021年度予定)

| | |
|---------|----------------------|
| 9月中旬： | 渡日 履修ガイダンス等 |
| 〈秋学期〉 | |
| 10月 | 開校式、 新入学オリエンテーション |
| 12月～1月 | 冬季休暇 |
| 1月～2月 | 定期試験 |
| 2月中旬～3月 | 春期休暇 |
| 〈春学期〉 | |
| 4月 | 新学期開始 |
| 7月～8月 | 定期試験 |
| 8月 | 修了レポート等提出 |
| 8月中旬 | 閉講式、 帰国オリエンテーション |
| 8月下旬 | 帰国 |

⑨ コースの修了要件

【日本事情・日本文化研究コース】

1年間に24単位以上を取得し、口頭試問の合格及び修了レポートを提出すること。

| | |
|------------------|---------------|
| 日本語科目 | 6単位 |
| 研究科目を各科目分野から合わせて | 8単位 |
| <u>自由選択科目</u> | <u>10単位以上</u> |

合計単位 24単位以上

【日本語能力向上コース】

1年間に24単位以上を取得し、指導教員が認めた日本語による学習成果物を提出すること。

| | |
|------------------|--------------|
| 日本語科目 | 12単位 |
| 研究科目を各科目分野から合わせて | 4単位 |
| <u>自由選択科目</u> | <u>8単位以上</u> |

合計単位 24単位以上

上記2コースとも各修了要件を満たした場合のみ、修了証書を発行します。修了証書（1部）と成績証明書（英文2部）は学期修了時期（春学期分：10月中旬、秋学期：4月中旬）に各学生の原籍大学へ送付します

⑩ 研修・コース科目の概要・特色

1) 研修・コース科目の特徴

日研生には、日本人学生と共学の研究科目が準備されています。

2) 研修・コース開設科目

1) 必須科目

【日本事情・日本文化研究コース】

日本語・・・・・・・・・・6単位

研究科目各分野合計・・・・8単位

※科目は、学内での日本語テスト、ガイダンスや指導教員のアドバイスを受け、履修する。

【日本語能力向上コース】

日本語・・・・・・・・・・12単位

研究科目各分野合計・・・・4単位

※科目は、ガイダンスや指導教員のアドバイスを受け、履修する。

II) 選択科目

【日本事情・日本文化研究コース】

日本語科目と研究科目各分野から・・・・10単位以上

【日本語能力向上コース】

日本語科目と研究科目各分野から・・・・8単位以上

日本語科目 2020年度例

中上級文法Ⅰ：日本語能力試験N1レベルの文法項目について、その意味・接続・用法・使用制限などを解説し、その後、練習問題を解いて、定着を図る。

研究科目 2020年度例

i. 日本語研究科目

国語学概説Ⅱ：日本語文法の理論と文章表現を学ぶ。・・・等

ii. 日本社会研究科目

教職入門：教師とは・子どもと発達・教師をとりまくものについて学ぶ。・・・等

iii. 日本文学研究科目

日本語日本文学入門：日本語と日本文学を研究することの意義と方法について概説する。・・・等

iv. 日本文化研究科目

日本史概説：日本列島の時代史・・・・等

3) 研修科目で地域の見学や地域交流等の参加出来る科目及びその具体的な内容

(※研究科目に含む)

人文地理学特講 2020年度例

城下町において熊本地震被災後1年間の変化を野外調査する。

また、留学生は学内で案内・開催されるイベントへ参加することができます。

4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

研究科目は全て、文学部・教育学部・法学部及び教養教育で開講されている科目です。それらの授業では、日本人学生と共に教養教育科目および専門科目を学ぶことができます。



龍南健児像

⑪ 指導体制

指導教員 各学生に1名※
学生は、学部等に所属し、教員は学生の専門に合わせてレポートの個別指導を行います。担当教員は学生の入学前に決定します。

学生チューター 各学生に1名※
新入留学生には、本学の先輩学生が1名チューターを渡日から6か月間つけることができます。担当チューターは学生の入学前に決定します。

※他の学生と重複することがあります。

プログラム・日本語クラスコーディネーター
本プログラムの履修や日本語クラスについて、サポートします。

担当コーディネーター：ムイマンズ 命

■宿 舎

キャンパスから東に1.5kmほどのところに、留学生のための寮「熊本大学国際交流会館」があります。200人以上の留学生や研究者が住むことが可能です。寮から大学までは自転車で10分くらいです。

- <部屋タイプ> 単身室
- <設備> キッチン・シャワー・トイレ・クローゼット・エアコン・ベッド・冷蔵庫・IHクッキングヒーター・机・いす・電話機（受信専用）等
- <寄宿料> 月額 17,000円
(水道・光熱費を含まない)
* 料金は、変更になる場合があります。
* その他、入居時に預託金、退去時に清掃費・鍵交換費が必要です。
- ふとんリース：約10,000円/年
- インターネット：別契約



国際交流会館

■修了生へのフォローアップ

- <修了後の進路例>
 - ・大学院（母国・日本）進学
 - ・日本企業勤務・日本語翻訳者



2019年度開催の熊本で働く元留学生との座談会
「熊本で働く元留学生 一先輩と話そう」

■問合せ先

<担当部署>
熊本大学国際教育課
住所：〒860-8555
熊本県熊本市中央区黒髪2-40-1

TEL： +81-96-342-2103/2138（直通）
FAX： +81-96-342-2130
Email： gji-ryugakux@jimu.kumamoto-u.ac.jp

<ウェブサイト>
熊本大学多言語文化総合教育センター：
<http://www.c3.kumamoto-u.ac.jp/>
熊本大学：
<http://www.kumamoto-u.ac.jp>
熊本大学 日本語・日本文化研修プログラム：
http://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/gaikokujinryuugakusei/kyouikuprogram/japanese_studies_program